

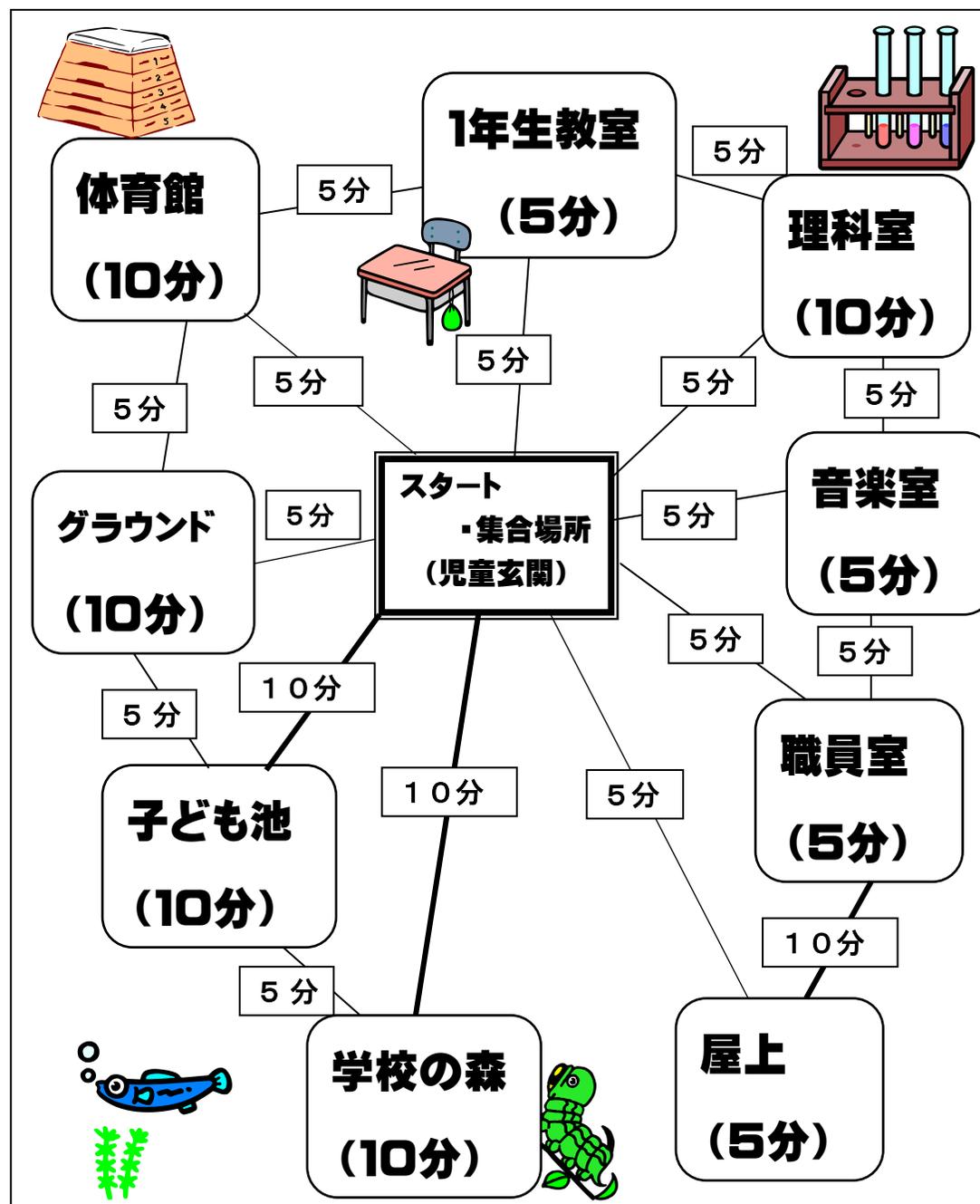
佐藤さんのグループでは、【資料A】と【資料B】を見ながら来年一年生になる園児を学校に招待する会の計画を話し合っています。その活動の中に、一時間(六十分)の自由行動の時間があります。次の【話し合い】は、そのことについて話し合っているものです。内容を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合い】の内容

<p>司会者</p>	<p>これから、来年一年生になる園児のみなさんに学校の案内をする計画について話し合います。【資料】を見て、一時間で回ることのできるコースを考えましょう。みなさんは、どんなテーマのコースを提案しますか。理由もいっしょに発表して下さい。</p>
<p>佐藤</p>	<p>ぼくは、「学習わくわくコース」という題で考えてみたいと思っています。小学校から始まる新しい学習を紹介するコースです。学習に使う教室を紹介すると、学習が楽しくなると思うからです。ぼくが保育園児のときに、新しい教室がどうなっているのか不安だったし、そのときの六年生に理科室に連れて行ってもらって、人体模型を見たときのどきどきした気持ちは今でも忘れられません。勉強がとても楽しみになったことを覚えています。だから、「学習わくわくコース」を提案します。</p>
<p>鈴木</p>	<p>わたしは、「体を動かそうコース」を提案します。体を動かすのは、小さい子にとつて楽しいと思うからです。おゆうぎ室より広い体育館で実際におにごっこをしてみたり、学校の名物の池に行つて、とびこし遊びをしてみたりするコースです。こうして、今までの遊びとなるべく近い体験ができれば、不安がへると思います。それに、いっしょに遊んで楽しい気持ちになつてもらいたいと思つています。</p>
<p>田中</p>	<p>わたしも鈴木さんと同じ理由で「体を動かそうコース」にしたのですが、不安なことがあります。体を動かすコースでは、けがや運動が苦手な子が参加できるかなどの心配があり、迷っています。何かいい解決案はありませんか。</p>
<p>鈴木</p>	<p>確かに心配ですね。わたしだったら、どんな遊びが好きか、事前にその園に聞いてから、招待する園児が慣れている遊びを計画してあげようと思います。いつもやっている遊びなら安心して参加できると思います。計画を立てるときはの注意点として、考えてみてはどうでしょうか。</p>
<p>田中</p>	<p>ありがとうございます。事前に保育園や幼稚園<small>ち</small>に聞いてみたいと思います。</p>
<p>司会者</p>	<p>今までの経験を生かして注意点を事前に考えておくのはとてもよいことですね。解決案も出てきて、案内をするときの注意点がはっきりしました。話し合いが深まっていますね。さて、他のコースの提案はありませんか。</p>

場所	特ちょうや良さ
1年生教室	来年勉強する所。引き出しのある机や黒板、チョークなど、保育園や幼稚園にないものがたくさんある。
理科室	実験用具や使い方の掲示がある。めずらしい標本や人体模型もあり、許可があれば見ることができる。
音楽室	大きなグランドピアノや様々な楽器があり、試しに触ることができる。音楽会の練習をする場所。有名な音楽家の絵もずらりと飾ってある。
職員室	先生方のいる部屋。どんな先生がいるのか、何人くらい先生がいるのか見せてあげることができる。
屋上	ながめのよい場所。学校や私たちの町だけでなく、遠くの山や川もよく見える。
子ども池	グラウンドのわきにつくられた小さな池。ザリガニや小さな魚をつかまえることもできる。池のほとりに生えている草で草遊びができる。晴れた日は、水面がきれい。
学校の森	学校付近に昔から生えている木々と同じ種類の木を植えてある森。大きな木がたくさんある。虫などの生き物もたくさんいて人気がある場所。
グラウンド	広いグラウンド。運動場の横には、ブランコやジャングルジム、すべり台などの遊具もある。休み時間になるとそれらの遊具で遊ぶ子どもでいっぱいになる
体育館	保育園や幼稚園よりぐっと広い体育館。バスケットゴールはもちろん、発表をするステージがあり、一輪車やフラフープもある。休み時間になるとそれらの遊具で遊ぶ子どもでいっぱいになる。

【資料B】 体験見学場所「と」の特ちょうや良さ



問い一 文章をよく読んで、次の①～②の問題に答えましょう。

あなたは、来年の新一年生に学校を紹介するために、どのようなコースを考えますか。【資料A】と【資料B】を見て、【自由行動の条件】に合うように、コースを考えましょう。

【自由行動の条件】

- ◎コースの題を考え、テーマを持ってコースをつくること。
- ◎自由行動の時間は一時間（六十分）以内とし、集合場所からスタートして、時間をうまく使って三か所以上を回り、集合場所にもどること。（時間の余りはなるべく少なく、十分以内にする。）
- ◎体験・見学場所を通り過ぎることはできない。その場所に行ったら、必ず体験・見学をすること。また、体験・見学時間を変こうすることもできない。
- ◎道がつかっていないところは行くことができない。
- ◎集合場所にもどって通るときには、同じだけの時間がかかる。
- ◎その場所ですることや注意点は、資料Bを参考に自分の知識や今までの経験から考えて決めること。

①鈴木さんのコースは「体を動かそうコース」です。【自由行動の条件】を守ってコースの計画表を書きました。【資料A】を見ながら、計画表の（ ）（ ）の中に適切な言葉を書きましょう。ただし、※マークのついた注意点の（ ）には、自分の知識や経験から考えられる注意を考えて、必ず一つは書きこみましょう。

体を動かそう コース

注意点は、どこか一つ以上書ければよい。

集合場所 (児童玄関)	移動	場所4	移動	場所3	移動	場所2	移動	場所1	移動	体験・見学場所	必要な時間	すること(メモ)	注意点(メモ)
				子ども池				体育館			5分	おにぎりをする	※
			10分		5分				5分	10分		遊具で遊ぶ・五十メートルコースを走る	※
												とびこし遊びをする	無理に全員にさせない

紹介場所が3つのときは、ななめ線を引く。

